

「福井ふるさと元気宣言」推進に関する政策合意

私は、知事の政策スタッフとして、「福井ふるさと元気宣言」に掲げられた政策等を実現するため、次に掲げる施策・事業について重点的に実施することを西川一誠知事と合意します。

平成30年4月

福井県知事 西川 一 誠

国体推進局長 国 久 敏 弘

30年度の施策

1 国体・障スポの成功と「スポーツ福井」の実現、文化・芸術を身近に

◇県民総参加の福井国体・障スポ【部局連携】 **チャレンジ施策**

○国体と障スポの融合

- ・国体会期中に障スポ競技を実施するなど国体・障スポの一体的な運営を行います。車いすバスケットボールの実況解説やエキシビションなどにより、観客に競技の魅力を伝え、障スポ競技への関心を高めます。
- ・障スポの開・閉会式への観覧の呼びかけや、選手団用バスを活用した障スポ競技会への観客の送迎などを行い、障スポを盛り上げます。
- ・県民スポーツ交流期間（9月1日から10月15日まで）に、デモンストラーションスポーツなどを開催し、障害のある人となない人の交流を推進します。
- ・歓迎県民イベントや式典演技、式典などに障害のある人となない人が共に参加することにより、観客が国体・障スポの融合を感じられる開・閉会式とします。
- ・ボランティアによる来場者の案内や車いすの貸出などのほか、会場のバリアフリー化などを行い、障害の有無に関わらず国体・障スポに参加できる機会を確保します。

○競技会、開・閉会式の開催

- ・ プレ大会の開催により得られた課題を本大会に活かすとともに、運営を支援します。
- ・ 改修が必要な競技会場や、カヌー、トライアスロンの特設会場など、市町が行う施設整備を支援します。
- ・ 開・閉会式の演出に、本県の伝統芸能や文化、自然、恐竜など福井らしさを盛り込むとともに、全国から集まる選手たちにエールを贈り、福井のしあわせと元気が感じられる内容とします。
- ・ ロイヤルボックスや歓迎ゲートなど、開・閉会式会場内の仮設物に県産木材を活用します。
- ・ 開・閉会式や競技会への来場者の安全確保と円滑な運営のため、会場・交通警備と安全かつ確実な送迎を行います。

○広報・県民運動の推進

- ・ ダンスコンテストや開催直前イベントを開催するほか、報道機関とともに本県選手や競技について広報し、開催機運を盛り上げます。
- ・ 花いっぱい運動やスポーツGOMI拾い、県民募金などの運動を県民総参加で進めます。
- ・ 本県の食や伝統工芸品、観光名所などを、はぴりゅう広場や主要駅周辺などでPRします。
- ・ 本県のお米の新ブランド「いちほまれ」を、開・閉会式の昼食弁当や宿泊施設での食事、はぴりゅう広場におけるふるまいなどに使用し、全国から来県する選手、観客などにアピールします。
- ・ 幕末明治福井150年関連事業のほか、県内各地の文化プログラムをホームページや印刷物で紹介し、本県の文化を全国に発信します。

○ボランティアによるサポート

- ・本県の歴史や文化、A E D（自動体外式除細動器）の使用方法などの研修を受けた運営ボランティアを、開・閉会式会場や総合案内所などに配置し、選手や観客などを温かくお迎えします。
- ・情報支援ボランティアの研修を行い、聴覚障害のある方への情報保障をはじめ、全ての人に分かりやすい情報提供を行います。
また、選手団サポートボランティアを養成し、選手団に帯同しながら誘導などを行います。

目 標	27 年度 (実績)	28 年度 (実績)	29 年度 (実績)	30 年度 (目標)
選手団サポートボランティア登録者数	—	—	—	800 人